

経営比較分析表（令和2年度決算）

宮城県仙台市 市立病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	500床以上	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	25	対象	透I未訓方	救 臨 感 災 地
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
1,065,932	52,286	非該当	非該当	7：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪審判病院

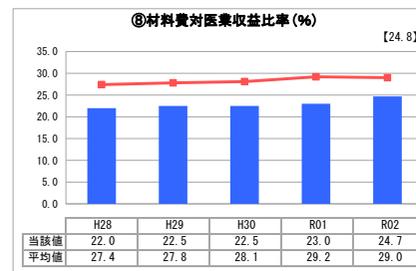
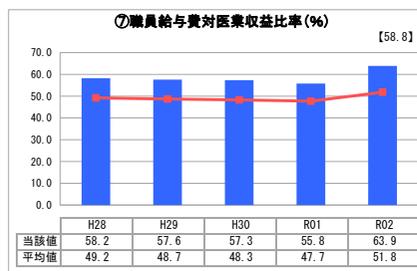
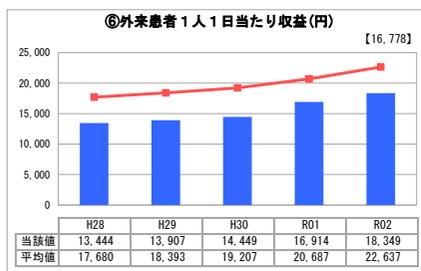
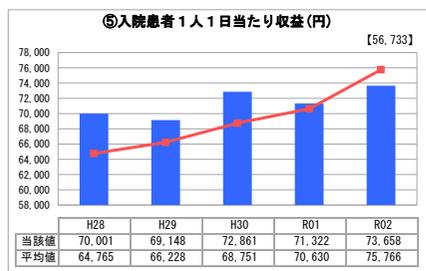
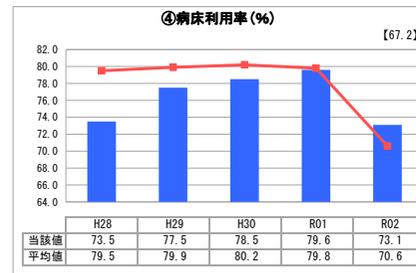
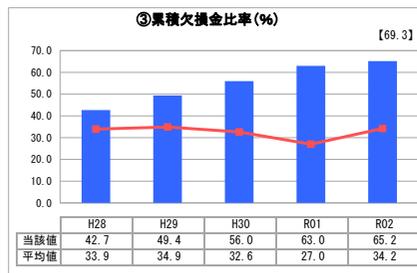
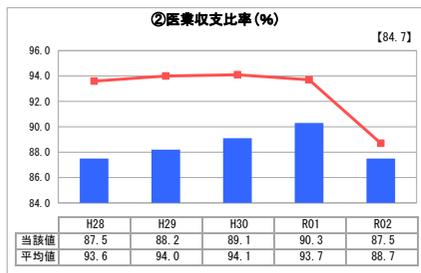
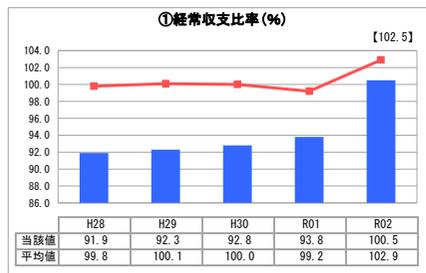
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（総核）
467	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
50	8	525
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
467	-	467

グラフ凡例

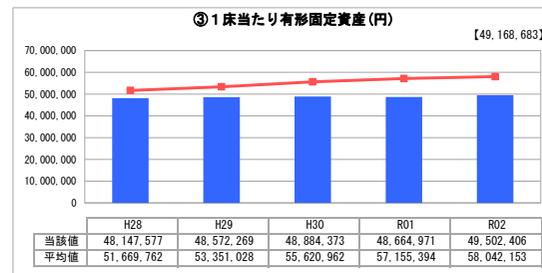
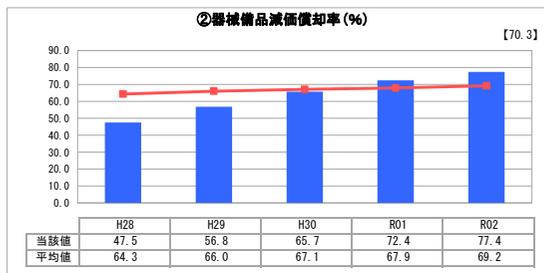
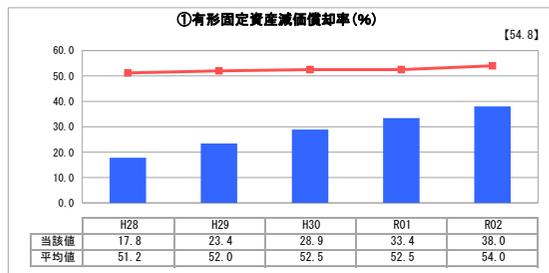
- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）

【】 令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

- 「地域の中核を担う病院」「市民のための病院」としての役割
- 自治体病院の使命と考える、救急医療・災害時医療・小児救急医療・周産期医療・身体合併症精神科救急医療・感染症医療などの政策的医療を担う役割
- 「地域医療支援病院」としての役割

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

病床利用率は類似病院平均値より上回っているものの新型コロナウイルスの影響により前年度比では減少し、医療収支比率も減少した。それに伴い職員給与費対医療収益比率は増加したが、経常収支比率は新型コロナウイルス患者の受け入れに対する国からの補助金により前年度比で増加した。材料費の増加が見られたが、患者1人1日当たりの収益が過去5年の中で最も高い値を示しているためである。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率、機械備品減価償却率は昨年同様にとりも上昇している。機器備品減価償却率は類似病院平均値を上回っており、平成26年度の移転新築時に整備した医療機器等の計画的な更新等を検討していく必要がある。また一床当たり有形固定資産についても昨年同様、類似病院の平均値を下回っている。

全体総括

昨年と同様に企業債として借り入れた現病院建設費等の償還があるため厳しい経営状況は続く見込みである。そのため職員給与費や高度医療によって生じる材料費に見合った診療行為、新型コロナウイルスの影響で落ち込んだ入院患者数の回復などによる医療収益の確保が不可欠であると考えます。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。